



2016年11月12日

各 位

会 社 名：株式会社夢真ホールディングス  
(コード：2362 JASDAQ)  
代表者名：代表取締役社長 佐藤 大央  
問合せ先：執行役員 管理本部長 片野 裕之  
(TEL：03-3210-1212)

## 日本サード・パーティ株式会社（証券コード2488）との 資本業務提携に関する方針決定のお知らせ

平成28年9月28日に公表いたしました日本サード・パーティ株式会社（以下、「JTP」といいます。）への公開買付けの終了を受けて、当社、株式会社夢テクノロジー及び株式会社夢エデュケーション（以下、総じて「夢真グループ」といいます。）とJTPとの間で締結いたしました資本業務提携について、以下の方針とすることといたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 資本業務提携の方針

当社含めました夢真グループは、平成28年9月28日付けプレスリリースのとおり、JTPと資本業務提携契約を締結しております。その後、本日まで資本業務提携の具体的な内容を相互に検討してまいりました。こうした検討を経て、夢真グループの有する、営業力、採用力、現場力に加え、JTPの有する、IT分野における人材育成力は相互に事業を補完するものであり、シナジーが大きく得られる内容であると互いに確認をいたしました。このため、資本業務提携をより強固に推進するため、夢真グループとJTPは、双方の協議により、以下のとおりの方針で提携を推進することといたしました。

- (1) 業務提携の円滑化のため、当社がJTP株式を追加で取得する方針であること。但し、取得株数、取得時期、取得方法及び取得価格は今後互いに協議すること。
- (2) JTPからの当社子会社である株式会社夢エデュケーション（以下、「夢エデュケーション」といいます。）への出資（総額60百万円、1株当たり5万円 出資比率16.6%）について平成28年11月30日に契約どおり確実に実行すること。
- (3) JTPから夢エデュケーションに対して平成28年12月1日付けで取締役1名を派遣すること。
- (4) IT/テクノロジー分野における開発エンジニア等の人的リソースの相互共有を実施することとし、当社子会社である株式会社夢テクノロジーから最大で技術社員を20名程度JTPに派遣すること。
- (5) 夢エデュケーションで実施するハイレベルIT教育についてJTPと共同講座とし、当社とJTPで相互に販促活動を行うこと。第一弾として、11月開催のブロックチェーン講座と12月開催のVR講座を実施すること。
- (6) 夢エデュケーションが展開するIT教育事業のカリキュラム開発、特にミドルエンジニアに対するカリキュラムをJTPが開発すること。
- (7) 夢エデュケーションとJTPの教育施設を相互に利用すること
- (8) 夢真グループ及びJTPの相互営業協力、お互いの教育講座について、相互に販促活動を行うこと。
- (9) 教育事業におけるノウハウの共有を目的とした社員の相互受け入れを行うこと
- (10) VR、AR（拡張現実）、ブロックチェーン、ロボティクス、AI等の新規事業領域において共同コンテンツを開発すること

## 2. 今後の見通し

平成 29 年 9 月期における当社の業績に与える影響は現時点では軽微であると考えておりますが、今後の事業展開により、当社業績に重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

以 上